

三重県における人的支援

延べ **12,044** 名派遣 (3/15時点)

⇒関西広域連合から**大阪府、大阪市、堺市、徳島県**の協力を得て**輪島市**における**支援活動を展開**



石川県馳知事との面談



輪島市坂口市長との面談



輪島漁港

令和6年3月15日 中部9県1市災害時等応援協定にかかる連絡会議

対応方針

○**中部圏各県市においても支援する市町の状況を踏まえ、支援を継続**

※中部圏各県市から、延べ**10万人**を超える人的支援を実施 (3月12日時点)

○**被災地支援を通じて得られた気づきや課題等を情報交換**

被災県	主な発言
石川県	・ 応急対策業務の長期化に対応するため、 応急対策職員派遣制度による支援の継続 ・ 中長期的な応援職員、 特に土木職員の確保が急務
富山県	県や市町村で対応困難な事項について、 国への支援拡充や職員の広域派遣を要望



支援県/市 (支援市町)	主な発言	支援県/市 (支援市町)	主な発言
福井県 (珠洲市)	引き続き、 市からの要望に応じて支援を継続。	愛知県 (志賀町)	応急復興住宅等の支援を実施中。 土木関係の職員派遣を今後も実施。
長野県 (輪島市)	長野県として最大限応援していく。 中部各県と連携して被災地支援を進める。	三重県 (輪島市)	支援先の支援継続要請に応じて、引き続き被災地に寄り添った支援を実施。県内でも情報交換を進め、気づきを教訓としてまとめている。
岐阜県 (輪島市・中能登町)	オール岐阜として 県の持つあらゆるリソースを活用する体制で臨む。 これまでの活動を振り返って、今後に生かしていく財産を取りまとめている。	滋賀県 (能登町)	対応方針に沿って、 支援を継続。 スケジュール感を持って進めていくことが重要。
静岡県 (穴水町)	支援先の自治体からの引き続きの 支援要請に応じて、本県としても全力で支援を継続。	名古屋市 (七尾市)	引き続き 応急対策業務の支援が必要。 ハード対策の息の長い支援を実施。

広域連合構成府県市においても支援する市町の状況を踏まえ、支援の継続をご検討いただきたい。